

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年1月20日

事業所名 特定非営利活動法人 ふくいスポーツクラブ

保護者等数（児童数） 25人 回収数 19人 割合 76 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	7	2	分からない	現在バリアフリー化を必要とする状況にはありませんが、必要な場合には対応いたします。
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16	2			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	4		・何かひとつの事をじっくり取り組める内容を入れてもらいたいが、週1では難しいのではと思うと言いきにくいです。	固定化しないように月毎にプログラムを組んで公表しています。一つの事をじっくりとというご意見も踏まえて今後プログラムを組むようにします。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	12	5	・分かりません ・週1なので活動のすべてについて説明されていなく、すべてはわかりにくい。	日曜日の活動に、当法人が開催している障がいの有無に関わらずに参加できるスポーツ教室に参加しています。
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	3			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	4		・回数が少なくて、積み上げができずにいる。細部については見過ごし等があると思われる。あちこちに分散されていることはたらい回しされているよう。	お迎え時など保護者の方にお会いする時は、現在の状況や課題をお伝えしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	5	1	・何時までもその日暮らしみたい。責任逃れかともとれる。	日々の送迎時や計画書をお渡しする面談時など、いつでもご相談いただける環境づくりに努めてまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	10	6	・分かりません	学校や他事業所などの父母の会がある状況から、ご家族の負担になることを避けるため父母の会は設置しておりません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	8		・苦情があるのか分かりません	現在のところ、苦情等はいたいたいでありませんが、お困りの際には迅速かつ適切に対応するよう努めてまいります。

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	3		・面談機会がない（時間）	・支援計画時の面談や、お迎えの時にかぎらず、情報伝達のしやすい環境、雰囲気作りに努めてまいります。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	5			
	14	個人情報に十分注意しているか	15	4			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	13	2	・分かりません	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	17		・分かりません	避難訓練は年に一度行っており、毎月の予定表で実地日が分かるようになっております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18				
	18	事業所の支援に満足しているか	15	3			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。